

「金沢大学重点戦略経費政策課題対応型研究推進セミナー」を開催

2011年7月27日

7月27日(水)にがん進展制御研究所棟4階 会議室において、名古屋市立大学大学院医学研究科細胞生化学講座・島田 緑講師を迎え、「細胞増殖制御におけるエピジェネティクス制御機構」と題して、金沢大学重点戦略経費政策課題対応型研究推進セミナーを開催しました。

セミナーでは、島田先生ご自身の最新の研究成果を示されながら、DNA損傷時のエピジェネティックな転写制御機構について、大変興味深いご講演を頂きました。

セミナーには、所内外の研究者並びに大学院生ら約50名が参加し、活発な質疑応答や意見交換が行われました。



金沢大学重点戦略経費
政策課題対応型研究推進セミナー

細胞増殖制御における エピジェネティクス制御機構

講演者

名古屋市立大学

大学院医学研究科細胞生化学講座 講師

島田 緑 先生

日時:平成23年7月27日(水) 16:30~18:00

場所:金沢大学がん進展制御研究所 4F 会議室

島田先生は、エピジェネティクス制御研究で世界をリードする若手研究者です。DNA損傷後におこる転写抑制が、チェックポイントキナーゼChk1によって制御されることを世界で初めて発見されました。じっくりとお話を伺える貴重な機会ですので、皆様奮ってご参加ください。

参考文献

Shimada *et al.*, *Cell*, 132:221-232, 2008.

連絡先: 仲 (がん進展制御研究所・がん幹細胞探索プロジェクト 内線 6791)